

## 令和4年度 第2回芽室町環境審議会議事録

日時 令和5年3月24日（金） 15時30分から16時40分まで

場所 めむろ駅前プラザ（めむろーど）3階レファレンス室

### ○会議次第

#### 1 開 会

飯野 希斗 環境土木課生活環境係主事

#### 2 委嘱状交付

手島町長から出席委員に挨拶。その後、委員へ委嘱状を手交。

（手島町長は公務のため、委嘱状交付後に退席）

#### 3 会長および副会長互選について

会 長 貢田 正博 委員

副会長 稲垣 輝幸 委員

#### 4 会長挨拶

#### 5 説明事項

（1）環境審議会の役割等について

（2）地球温暖化防止対策の推進について

#### 6 報告事項

（1）令和4年度環境調査結果について

（2）芽室町一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理基本計画）の進捗状況について

（3）ごみ減量化・資源化への取組について（令和5年度実施）

#### 7 その他の事項

#### 8 閉 会

飯野 希斗 環境土木課生活環境係主事

### ○出席委員（敬称略）

阿部 浩 佐藤三千子 砂金 新一 貢田 正博 鈴木 昭博

村瀬 雅道 池田 敦志 稲垣 輝幸

## ○欠席委員（敬称略）

大塚 玲奈 福間 智子 横田 聰 笹木 邦真 井上 貴明  
後藤 勝幸

## ○傍聴人

0人

## ○町側出席者

手島 旭 芽室町長（委嘱状交付時のみ）  
橋本 直樹 環境土木課長  
齋藤 和也 環境土木課長補佐兼生活環境係長  
飯野 希斗 環境土木課生活環境係主事

## ○会議要旨

### ■説明事項

#### （1）環境審議会の役割等について

齋藤補佐から資料に基づき説明。委員からの質問等は特になし。

#### （2）地球温暖化防止対策の推進について

齋藤補佐から資料に基づき説明。委員からの質問等は特になし。

### ■報告事項

#### （1）令和4年度環境調査結果について

齋藤補佐から資料に基づき報告。委員からの質問等は特になし。

#### （2）芽室町一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理基本計画）の進捗状況について

#### （3）ごみ減量化・資源化への取組について（令和5年度実施）

※齋藤補佐から資料に基づき一括して報告。

## 【委員からの質問・意見】

### <委員>

LINE 公式アカウントを活用した取組を行っているとの説明であったが、仕組みは創設しているものの、実際にLINE公式アカウントはどのくらい活用されているのか。  
→LINE公式アカウント利用者数は担当が異なるので把握していないが、粗大ごみ申込みフォームを利用している年間延べ人数は、約 280 人である。年間の申込みが約 2,000 件であり、全体の 14%程度が LINE 公式アカウントからの申込みである。

## <委 員>

令和6年度に向けて、現在行っている色付き指定ごみ袋の取り扱いについて整理する旨説明があったが、色付き指定ごみ袋を利用しているのは芽室町だけであることを初めて知った。制度のメリット・デメリットは必ずあるし、賛成・反対の意見もそれぞれあると思う。いろいろ意見がある中で、芽室町だけがこの制度を取り入れていることは気になる事項である。

町として考える、制度のメリットについて教えてもらいたい。

→制度の大きなメリットは、子どもから高齢者まで、袋の色を見れば捨てる資源ごみの袋が分かり、分別が確実に行えること、その結果、搬入する資源ごみの分別率が良い状態を保つことができていることと考えている。つまり、出された資源ごみがしっかりとリサイクルへつながっていることとなる。

## <委 員>（意見）

芽室町の分別はすばらしいと思っている。一方で、排出時の問題もあると思っている。資源ごみ、特にプラスチック容器ごみの分別・排出について、いわゆるダメごみ対策として個人の名前、もしくは個人が特定される記号などを記載する欄を設けると、排出者の自己責任も生まれるのでないか。

## <委 員>（意見）

### ○ごみ減量化・資源化について

環境審議会委員になるまでは、気軽に何でも購入していたが、ごみ減量化・資源化や町の取組などを勉強してみると、ペットボトル製品の購入をやめてマイボトルを持つとか、無駄な物を買わないようにするなど、いろいろと気を付けるようになった。

その結果、現在は夫婦だけの生活となったこともあるが、大きな袋での排出がなくなった。生活状況が異なるため一概に言えないが、ほかの排出状況を見ると大きな袋で出している方もいる。分別の方法などを上手に考えて実践すれば、今以上にごみを減らすことができるのではないかと思っている。

また、若い方にはあまり活用することがないのかもしれないが、庭がある家庭もあるので、生ごみを肥料化するとか、各家庭へ補助できる制度があってもいいと思う。

ごみ減量化のために、ごみ袋を1枚ずつ購入することができれば良いと思う。

### ○環境への配慮について

町内のさまざまな場所に街路樹が植えられているが、丸裸になるように切ってしまうのはなぜなのかと思う。イチョウにしてもコブシにしても、景観や環境問題を考えると切り方に矛盾を感じている。

また切ったあとはそのままになっているが、剪定をしなくても良い樹種に植え替える、

低木にするなど、考えてもらいたいと思う。また、アジサイのような花などを街道に植えるのも良いと思っており、街路樹に関していろいろと考えることはあると思う。

■その他

特になし。

16時40分 終了